

## (4)応用力アップ研修

標準対象年次	採用後8年目の職員
研修のねらい	1 キャリアプランを点検し、求められる役割や能力を理解する。 2 求められる能力の開発に向けて必要な知識等の習得を図る。

科目名	時間数	ねらい	講師	
講演	1時間 20分	講演を通して、期待されている役割やどのような姿勢で仕事に臨むべきか考える。	外部講師	
キャリアデザイン ～あなたはどうか働きますか?～	3時間 20分	採用後8年間の経験を振り返り、自らに求められる役割や周囲の期待を理解するとともに、ワークライフバランスを意識した働き方などを考える。	専門講師 (アビット株式会社)	
合意形成能力の養成	4時間 50分	組織内外の合意形成に必要とされる考え方や、意見を調整するための具体的なスキルなどを学ぶ。	専門講師 (株式会社インソース)	
選択科目	【政策形成】 実効性のある政策とするために	7時間	住民本位で効率的かつ質の高い政策を立案・実施するためのプロセスや手法を学ぶ。	専門講師 (学校法人産業能率大学)
	【協働・対人】 住民協働によるまちづくりを考える	7時間	住民協働の基本的な考え方や、住民参画を実現するためのプロセス・手法を学ぶ。	専門講師 (一般社団法人日本経営協会)

研修人員	865人 選択科目ごとの内訳 ○【政策形成】実効性のある政策とするために 434人 ○【協働・対人】住民協働によるまちづくりを考える 431人
------	--

回	研修期間	推薦期間
第1回	令和2年 6月8日(月)～6月10日(水) 3日間 ※第1回は第8回へ変更となります。	
第2回	令和2年 6月24日(水)～6月26日(金) 3日間 選択科目(実施予定クラス数・予定受講者数) ・【政策形成】実効性のある政策とするために 1クラス 46人 ・【協働・対人】住民協働によるまちづくりを考える 2クラス 84人	
第3回	令和2年 8月31日(月)～9月2日(水) 3日間 ・【政策形成】実効性のある政策とするために 2クラス 84人 ・【協働・対人】住民協働によるまちづくりを考える 1クラス 48人	
第4回	令和2年 9月14日(月)～9月16日(水) 3日間 ・【政策形成】実効性のある政策とするために 1クラス 46人 ・【協働・対人】住民協働によるまちづくりを考える 2クラス 84人	
第5回	令和2年11月24日(火)～11月26日(木) 3日間 ・【政策形成】実効性のある政策とするために 2クラス 84人 ・【協働・対人】住民協働によるまちづくりを考える 1クラス 41人	2. 4. 15 ～2. 4. 25
第6回	令和2年12月21日(月)～12月23日(水) 3日間 ・【政策形成】実効性のある政策とするために 1クラス 42人 ・【協働・対人】住民協働によるまちづくりを考える 2クラス 84人	
第7回	令和3年 1月18日(月)～1月20日(水) 3日間 ・【政策形成】実効性のある政策とするために 1クラス 48人 ・【協働・対人】住民協働によるまちづくりを考える 1クラス 42人	
第8回	令和3年 1月25日(月)～1月27日(水) 3日間 ・【政策形成】実効性のある政策とするために 2クラス 84人 ・【協働・対人】住民協働によるまちづくりを考える 1クラス 48人	

〔研修時間割〕

時刻	1日目	2日目	3日目
9:00		研修準備・クラスミーティング	
10:00		合意形成能力の養成 9:00～12:00	選択科目(※) 9:00～12:00
	開講式 10:30～10:40		
11:00	講演 10:40～12:00		
12:00	昼休み(60分)		
13:00	オリエンテーション 13:00～13:30	合意形成能力の養成 13:00～14:50	選択科目(※) 13:00～15:00
14:00			
15:00	キャリアデザイン 13:40～17:00		振り返り・閉講 15:00～15:30
16:00		選択科目(※) 15:00～17:00	※選択科目は以下から1つ選択して受講することとなります。 1 実効性のある政策とするために 2 住民協働によるまちづくりを考える
17:00	クラスミーティング		
17:15	自主研修		